

# 福寿草を見に行こう（例会山行）

## 鈴鹿山系 霊仙山

- とき : 2021年4月3日（土曜日）  
天候 : 曇り  
メンバー : 10名（男性：7名 女性：3名）  
コース : 醒井養鱒場⇒汗フキ峠⇒経塚山⇒霊仙山⇒南霊岳⇒汗フキ峠⇒醒井養鱒場  
行動時間：約6時間半 移動距離：約17km

### < コースタイム >

- 7:00 JR川西池田駅  
9:17 醒井養鱒場  
10:10 霊仙山登山口  
10:32 二合目 汗拭き峠  
11:20 五合目 見晴台  
11:40 七合目 お猿岩  
12:00 昼食  
12:20 霊仙神社  
12:46 経塚山  
13:07 霊仙山  
13:23 霊仙山最高点  
14:00 福寿草群生地  
14:20 霊仙山最高点  
15:55 二合目 汗拭き峠  
16:17 霊仙山登山口  
17:10 醒井養鱒場  
21:00 JR川西池田駅 解散

### < 活動記録 >

2台の自家用車に10名が分乗し定刻にJR川西池田駅を出発。途中黒丸SAで休憩し醒井養鱒場の駐車場に到着。準備運動後60分ほど舗装された林道を歩き霊仙山登山口へ到着。空は曇天。登山道に入ると植林帯に石垣が残る廃村を通り、汗拭き峠に到着。ここから強風と急坂が始まり七合目まで急坂が断続的に続く。六合目付近から石灰岩あらわれ、七合目からは緩やかな尾根道になる。周りは何もなく見晴らしが良いが、風が急に強くなり寒さを感じる。昼食を取り経塚山へ向かう。ますます風が強まる。所々窪地に残雪が有り、雪の深さを感じさせる風景である。霊仙神社にお参りし経塚山へ。そこから霊仙山山頂まで一気に登り、隣の霊仙山最高点に到達。周りは遮るものは何もなく360度の大パノラマを満喫する。ここから今日の目的福寿草を探しに南西稜に降りていく。どこにも福寿草が見つからない。Oさんは責任を感じて石灰岩の露岩が尾根を覆う足場の悪い登山道をひたすら探し続けついに群生地を見つけてくれた。黄色い可憐な花の群生を見て皆さん大いに感激満足し、今日の目的を果たして下山の途についた。帰りは京滋バイパス入口で事故渋滞に巻き込まれ遅くなる。





醒井養鱒場 駐車場



霊仙山登山口



植樹帯の廃村跡を通り汗拭き峠へ



二合目 汗拭き峠



五合目 見晴台



六合目付近より石灰岩が現れる



七合目 お猿岩に赤い猿が現れる



残雪が所々に出現





霊仙神社で安全登山祈願



霊仙山最高点で記念写真



南西陵の石灰岩のガレ場



南西陵石灰岩ガレ場の東面の木下の中に福寿草の群生場があった。



福寿草の群生場所



黄色い可憐な花びら





福寿草の群生場所を後に霊仙山に折り返し下山



漸く汗拭き峠まで下山。

